

# 議会 だより

こがし  
古河市

第 **65** 号

令和2年12月1日  
編集／議会だより編集委員会  
発行／古河市議会  
ホームページ

古河市議会

検索



ペーパーレス議会システム導入に向け、開催したタブレット操作研修会（10月7日）

## 令和2年 第3回定例会 開催

第3回定例会は9月3日から9月18日までの会期16日間で開かれ、認定4件、報告14件、議案22件、決算認定15件について審議しました。9月10日、11日の2日間にわたり、一般会計決算特別委員会において一般会計、9月14日の特別会計・企業会計決算特別委員会において、13特別会計および水道事業会計の決算を審査しました。

一般質問は9月15日、16日、17日の3日間行われ14名の議員が登壇しました。請願2件、陳情2件については、3ページの請願・陳情一覧表のとおりとなりました。

第3回臨時会は10月20日の会期1日間で開かれ、認定2件、報告2件、議案1件について審議しました。

## 令和2年第3回定例会 議決一覧表

議案等番号	件名	議決日	議決結果
認定第9号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.9.3	承認
認定第10号	古河市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.9.3	承認
認定第11号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.9.3	承認
認定第12号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第8号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.9.3	承認
議案第71号	古河市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	2.9.18	原案可決
議案第72号	古河市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	2.9.18	原案可決
議案第73号	古河市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	2.9.18	原案可決
議案第74号	新市建設計画の変更について	2.9.18	原案可決
議案第75号	財産の取得について	2.9.18	原案可決
議案第76号	財産の取得について	2.9.18	原案可決
議案第77号	財産の取得について	2.9.18	原案可決
議案第78号	令和2年度防災行政無線屋外拡声子局デジタル化改修工事請負契約締結について	2.9.18	原案可決
議案第79号	古河市役所三和庁舎空調設備改修工事請負契約締結について	2.9.18	原案可決
議案第80号	市道の路線認定について	2.9.18	原案可決
議案第81号	令和元年度古河市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	2.9.18	原案可決
議案第82号	令和2年度古河市一般会計補正予算(第9号)	2.9.18	原案可決
議案第83号	令和2年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	2.9.18	原案可決
議案第84号	令和2年度古河市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
議案第85号	令和2年度古河市古河福祉の森診療所特別会計補正予算(第2号)	2.9.18	原案可決
議案第86号	令和2年度古河市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	2.9.18	原案可決
議案第87号	令和2年度古河市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
議案第88号	令和2年度古河市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
議案第89号	令和2年度古河市ゴルフ場事業特別会計補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
議案第90号	令和2年度古河市古河駅東部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
議案第91号	令和2年度古河市水道事業会計補正予算(第2号)	2.9.18	原案可決
議案第92号	令和2年度古河市下水道事業会計補正予算(第1号)	2.9.18	原案可決
認定第13号	令和元年度古河市一般会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第14号	令和元年度古河市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定

◆色付き部分は賛否が分かれた案件



議案等番号	件名	議決日	議決結果
認定第15号	令和元年度古河市国民健康保険特別会計（直診勘定）歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第16号	令和元年度古河市古河福祉の森診療所特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第17号	令和元年度古河市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第18号	令和元年度古河市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第19号	令和元年度古河市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第20号	令和元年度古河市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第21号	令和元年度古河市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第22号	令和元年度古河市ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第23号	令和元年度古河市古河駅東部土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第24号	令和元年度古河市片田南西部土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第25号	令和元年度古河市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第26号	令和元年度古河市仁連地区新産業用地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	2.9.18	認定
認定第27号	令和元年度古河市水道事業会計決算認定について	2.9.18	認定
動議1	園部増治議長の不信任動議	2.9.18	否決
議員提出議案第4号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	2.9.18	原案可決
議員提出議案第5号	マイナンバー制度の利用範囲拡大の中止を求める意見書	2.9.18	原案可決
動議2	倉持健一議員が、古河市条例を無視し、建築確認申請などを怠り、建築物を建て尚且つ申告をせずに長年にわたり古河市税（固定資産税）などの納税を免れ続け現在も脱法、脱税行為をしている疑惑の調査特別委員会の設置を求める動議	2.9.18	原案可決

## 請願・陳情一覧表

番号	件名	提出者	審議結果
令和2年 請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 杉山 繁 ほか 543 名	継続審査
令和2年 請願第2号	マイナンバー制度の利用範囲拡大の中止を要請する意見書の提出を求める請願	幸福実現党茨城県本部 代表 川辺 賢一	採 択
令和2年 陳情第2号	種苗法改正案の取りやめを求める意見書の提出を求める陳情	栗田 紀子	継続審査
令和2年 陳情第3号	社会教育団体、古河市文化協会加入団体の早期申し込みを利用料の減免処置をお願いします。	寺田 靖彦	継続審査

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

## 賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案等番号	政友会					古河市 公明党				真政会				市民ベースの会					無党派						
	鈴木 隆	佐藤 泉	大島 信夫	鈴木 務	小森谷 博之	渡邊 澄夫	高橋 秀彰	佐藤 稔	齋見 久美子	渡辺 松男	黒川 輝男	赤坂 育男	青木 和夫	稲葉 貴大	園部 増治	落合 康之	増田 悟	倉持 健一	阿久津 佳子	長浜 音一	生沼 繁	小山 高正	古川 一美	秋庭 繁	
議案第73号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第74号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年 請願第2号	○			×	○	○	×	○	○						-	×	×	×	×	×	×	○	○	×	
認定第13号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第14号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第17号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第18号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第19号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第20号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第21号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第22号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第23号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第26号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第27号	○			○	○	○	○	○	○						-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
動議1	×			×	×	×	×	×	-	×					退	×	○	○	×	○	×	×	×	○	
議員提出 議案第5号	○			○	○	○	○	×	○	○					-	×	×	×	×	○	×	○	○	×	
動議2	○			○	○	○	○	○	○						-	×	×	退	×	×	×	○	○	×	

※議長は表決に加わらないため「-」と表示。※退席議員は「退」と表示。

※動議1については議長に対する動議で、議長は退席し副議長進行となることにより、副議長は表決に加わらないため「-」と表示。

### 動議1「園部増治議長の不信任動議」

令和2年第3回定例会最終日に、園部増治議長に対する不信任動議が秋庭繁議員ほか2名より提出され、本会議にて否決されました。

### 動議2「倉持健一議員が、古河市条例を無視し、建築確認申請などを怠り、建築物を建て尚且つ申告をせずに長年にわたり古河市税（固定資産税）などの納税を免れ続け現在も脱法、脱税行為をしている疑惑の調査特別委員会の設置を求める動議」

令和2年第3回定例会最終日に、倉持健一議員に対する動議が黒川輝男議員ほか15名より提出され、本会議にて可決されました。

# 令和元年度 各会計決算を認定

9月10日、11日、14日の3日間にわたり、正副議長および議会選出監査委員を除いた21名の議員が一般会計決算特別委員会、特別会計・企業会計決算特別委員会に分かれ、一般会計、13特別会計および水道事業会計の決算を審査しました。

## 令和2年 第3回臨時会 開催

令和2年第3回臨時会が10月20日に開催され、第3回定例会で可決された「倉持健一議員が、古河市条例を無視し、建築確認申請などを怠り、建築物を建て尚且つ申告をせず長年にわたり古河市税（固定資産税）などの納税を免れ続け現在も脱法、脱税行為をしている疑惑の調査特別委員会の設置を求める動議」の関連経費を含む、認定2件、報告2件、議案1件について審議されました。

## 令和2年第3回臨時会 議決一覧表

議案等番号	件名	議決日	議決結果
認定第28号	令和2年度古河市一般会計補正予算（第10号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.10.20	原案可決
認定第29号	令和2年度古河市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて	2.10.20	原案可決
動議	倉持健一元議長の違法建築、及び脱税に関する疑惑解明調査特別委員会の調査事項及び調査経費の追加を求める修正動議	2.10.20	原案可決
議案第93号	令和2年度古河市一般会計補正予算（第11号）	2.10.20	原案可決

◆色付き部分は賛否が分かれた案件

### 賛否の分かれた議案等

○賛成、×反対

議案等番号	政友会					古河市公明党					真政会					市民ベースの会					無党派			
	鈴木隆	佐藤泉	大島信夫	鈴木務	小森谷博之	渡邊澄夫	高橋秀彰	佐藤稔	鶴見久美子	渡辺松男	黒川輝男	赤坂育男	青木和夫	稲葉貴大	園部増治	落合康之	増田悟	倉持健一	阿久津佳子	長浜音一	生沼繁	小山高正	古川一美	秋庭繁
動議				○					○					○		-	×	欠	欠		×	○	○	×
議案第93号				○					○					○		-	×	欠	欠		×	○	○	×

※議長は表決に加わらないため「-」と表示。※欠席議員は「欠」と表示。

### 動議 「倉持健一元議長の違法建築、及び脱税に関する疑惑解明調査特別委員会の調査事項及び調査経費の追加を求める修正動議」

令和2年第3回臨時会で、倉持健一議員に対する動議が黒川輝男議員ほか15名より提出され、本会議にて可決されました。

# 令和元年度決算に対する各会派の意見

## 政友会

令和元年度一般会計の歳入決算額は512億4,500万円（前年対比9億6,100万円増）、実質収支は11億7,900万円の黒字で財政の判断基準は健全といえる。コロナ禍の中、切れ目のない感染症対策と経済支援、子供たちへの学校ICT環境の早期整備を期待する。

鈴木 隆	佐藤 泉
大島 信夫	鈴木 務
小森谷博之	渡邊 澄夫

## 古河市公明党

令和元年度一般会計の実質収支は11億7,900万円の黒字である。また、実質公債費比率は8.2%、将来負担比率は67.2%であり、財政の健全化は順調と言える。今後は事業の効率化と自主財源の確保および、市民負担の公平性の観点から、収入未済額解消への努力を望む。

高橋 秀彰	佐藤 稔
轟見久美子	渡辺 松男

## 真政会

一般会計ならびに各特別会計の決算状況については、概ね的確な予算執行が行われていたと思われる。今後も国・県の動向に注視するなどにより、新たな財源確保に努めながら、必要に応じた事業には積極的に取り組んでいただきたい。

黒川 輝男	赤坂 育男
青木 和夫	稲葉 貴大
園部 増治	

## 市民ベースの会

民生費においては、人口減に歯止めをかけ、人口増加の施策を望む。また、多子世帯の子育て支援の充実も重要である。歳入においては、収納率向上の方策を望む。古河駅東部土地区画整理事業は、市民の望む大型ショッピングモール誘致に全力で取り組んでほしい。

落合 康之	増田 悟
倉持 健一	阿久津佳子
長浜 音一	生沼 繁

## 会派に属さない議員

令和元年度決算は、適正な予算執行であったと考えるが、時効による債権放棄について、改善が必要と感じた。今後の改善を望む。

12の特別会計で一般会計等から繰入金がある。会計ごとの独立採算強化、事業の必要性の検証、経費節減、効率的事業執行を求める。

令和元年度決算は、県事業の肩代わりの筑西幹線道路延伸整備や、仁連地区新産業用地開発等、開発優先の決算のため反対である。

小山 高正

古川 一美

秋庭 繁



## 第3回定例会 一般質問

14名の議員が市政を問う



青木 和夫 議員

## まちづくりについて

問 再選に向けての抱負として、以下の5点について伺う。

- ①最優先で取り組む施策は何か
- ②市の将来像をどう描いているか
- ③先導的プロジェクトの取り組み
- ④文化施設の考え方
- ⑤商業施設の考え方

答 (市長) ①コロナ対策に最善

を尽くし、その上で中長期的な視野に立ち、まちづくりを進めていきたい。②総合計画に定める「華のある都市(まち)古河」である。市政宣言のもと、最優先の施策を展開しながら発展し続ける古河市を目指したい。③新市建設計画には、(仮称)南古河駅の設置、筑西幹線道路の整備、高等教育機関の誘致、各交流拠点の整備が位置づけられている。みどりと産業交流拠点である、古河名崎工業団地や柳橋稲宮地区以外は事業化にいたっていない。現在手続きを進めている新市建設計画の10年間の期間延長を生かせるよう、事業化に向け努力していきたい。④県西地域の中心的な役割を担う都市として、文化施設は必要であ

る。芸術文化を鑑賞し、創造する機会を市民の皆さまに提供する場としてのみならず、地域コミュニティの拠点や防災拠点としての役割等も期待でき、都市の魅力を向上させるシンボルにもなる。⑤近年ショッピングモールは買い物主体の店舗のみならず、娯楽等の人を呼び込むにぎわい空間を創出し、市内立地は都市の魅力アップ等にもつながる。そのためには民間企業の力を借りなければいけないため、民間企業がさらに意欲を伸ばせる環境づくりが重要である。



阿久津 佳子 議員

## 安心安全なまちづくりについて

問 コロナ禍の市内32カ所指定災害避難所運営における各避難所定員、備蓄品、分散避難等について市民への情報開示、日常的避難啓発や正常性バイアス<sup>(※)</sup>の打破が不可欠と考える。その方策について伺う。

答 (総務部長兼危機管理監) 避難所の過密を防ぐため、6月、9月の広報号外やホームページ等

で親戚宅など避難所以外への避難の啓発を行い、また、各避難所にマスク等を配備した。正常性バイアスの打破として、マイタイムライン作成の啓発活動に力を入れて今後進めていきたい。



古河市洪水ハザードマップ・ガイドブック

## 子育て支援について

問 ①待機児童解消に至らぬ要因に保育士・保育補助者不足がある。方策として、保育士養成

の高等教育機関誘致、保育事業事務作業等の簡素化やICT化が必須と考える。②複数保育所通所の多子世帯へ転園調整を含めた利便性を図ることも必要と考える。その方策について伺う。

答 (市長) ①今後もICT化は進めていかなければならないため、保育士の意見を参考にしながら進めていきたい。

答 (福祉部長) ①保育士養成学科を有する高等教育機関を誘致し、新たに保育士を増やすことも重要である。②例月の利用調整で転園の可否の判定を行っている。通常転園では5点の減点だが、兄弟姉妹と登園する保育所を合わせるための転園申請時は、減点を行わず対処している。

※正常性バイアス…「自分は大丈夫だろう」と考え、心の平静を保とうとする心理傾向。



生沼 繁 議員

## 古河駅および東口の駅前広場について

**問** ①東口は八千代町の方など、広範囲に利用者がいる。朝夕の通勤、通学時に路線バスや一般車等で混雑するが、歩行者の通路は安全なのか。解消するための整備について問う。②市の洪水ハザードマップで示された最大の被害状況時を想定した場合、避難が遅れた方へ駅を一時的な避難場所として解放する事をJRに交渉できないか問う。

**答（市長）** ①東口のロータリーにおける交通混雑の解消と安全の確保を図る方策の一つとして、立体化とのご提案もあったが、駅の構造の変更や道路構造の変更も伴うため、現実的に大変困難であると現時点では考えている。②命の危険が差し迫ったときに一時的な避難として利用できないか、JRに協議をさせていただきたい。



JR古河駅 東口ロータリー

## 古河体育館の廃止に向けた今後のスケジュールについて

**問** ①代替施設としてどのような施設を考えているのか問う。②跡地は立地条件の良い市のシンボルのような場所である。隣に親水公園が予定されているが、現時点での計画を問う。

**答（市長）** ②これから民間企業にプロポーザル方式でご提案をいただく予定であり、一番すばらしい提案を採用させていただければと考えている。

**答（教育部長）** ①類似機能施設としては、古河中央運動公園の古河はなもも体育館となる。古河体育館利用者との調整の際は、古河はなもも体育館の利用状況を把握しながら、代替施設として提案することも考えている。



落合 康之 議員

## 「災害時避難について」

**問** 避難行動要支援者名簿の細分化を行わないと現場は混乱するのではないかと。また、在宅避難者等の安否確認を行う民生委員等に聞き取り調査は行ったか。

**答（総務部長兼危機管理監）** 避難行動要支援者本人の同意を得て名簿を作成し、民生委員等に配付し、事前周知している。名簿では高齢、療育等の6項目に分類しているが、対象者の介護

の程度などは要配慮個人情報であり、詳細を記載しないこととしている。自治会長等の皆さまが名簿を平時から見守り等に活用し、対象者本人より詳しい情報を得ていただきたいと考えている。また、行政自治会へ台風19号での気づいた点をアンケートにて回答を求めたが、名簿の利用についての回答はなかった。

**（再質問）** 事由の区分で個人情報との答弁をいただいたが、平成25年8月の内閣府防災担当からの取組指針に「本人の同意がなくても外部に提供できる、古河市独自の条例を定めれば平常時からの情報提供に対し、本人の同意を要しない」とある。これまで地域防災計画等に組み込まれていないが、これが市長の

言う「安心安全のまちづくり」であるのか答弁いただきたい。

**答（市長）** 昨年の都市問題会議の講演での「命の危機が迫るような場合は個人情報保護法に抵触しないが、自治体等ははき違えている」との話で改めて条例の必要性を感じた。今後市民に分かりやすい規則を明示したい。



市職員による避難所開設・運営訓練の様子

## 《その他の質問》

・地域交流センター運営内規について





長浜 音一 議員

### 新型コロナウイルス感染症に伴う行政執行体制について

**問** 教育現場は、長時間勤務による負担増に加え、コロナ禍での感染リスク防止策や休校による授業の遅れを補足するため日々奔走状態にある。正常な学校経営を進めるためには、教育委員会が独自の支援体制強化策を打ち出すべきであるがいかがか。

**答（教育部長）** 既存の ICT 機器の有効的な活用方法や新たに

必要な機器等を精査し、今後の計画に生かしていきたい。

### 新市建設計画について

**問** 新市建設計画の中核にあるプロジェクトが延々と進まない。各事業とも、先々の見通しや計画倒れが繰り返されているが、その要因と今後の進め方を問う。

**答（市長）** 市が傍観者のような立場になっていたため、事業が全く進まなかったのが現実ではないかと考える。現在は地権者や区画整理事業に反対していた方にお会いして、協力をいただく方向で進んでおり、地域のまちづくりを具体的に進めていく方向性が見えてきたところである。

### 防災について

**問** 消防団員や活動に理解を示し、心を寄せる姿勢が必要であるが、今後の対応策を問う。

**答（総務部長）** チラシの勧誘活動だけではなく、現団員の皆さまに誇りを持って活動していただけるよう、さまざまな取り組みを企画していきたい。



### 《その他の質問》

- ・選挙公約について



増田 悟 議員

### 駅西の消防署建設について

**問** 旧古河市は駅西から消防署をなくした。本署の中田地区への引っ越しに、当時議員であった針谷市長も賛成したと聞いている。消火はスピードが全てで、初期消火が最も大切であり、本署や住吉分署から駅西まで、消防車がすぐに到着するのは困難である。そのため、前市長・菅谷氏が広域消防を構成する市町に何度も頭を下げ、駅西の消防署建設を決めた。場所は中央町

広場、駅西で最も文化遺産が集中しており、かつ駅西の中央に位置している。ところが、針谷市長は就任後、駅西消防署建設を自宅に近いガソリンスタンド跡地へ変更した。鴻巣や長谷町、原町、幸町等への消火活動は市長の考えになかったのか。



**答（総務部長）** 駅西口地区における消防力強化のために常備消防施設を建設する予定地については、当初中央町広場で計画されていたが、地権者と合意に至らなかったことにより、計画を

見直すこととなった。その後、同じ駅西口地区内の未利用地であった本町1丁目のガソリンスタンド跡地等の地権者と交渉を進めた結果、合意に至った。予定している建設地の面積は897.8平米となっており、建物の具体的な絵図を考えたときに、現在の敷地において、建物に消防車と救急車を1台ずつ確保できるよう設計した。古河消防署駅西出張所建設工事においては、消防庁舎面積が403.54平米であり、面積としては十分足りているが、所員の駐車場については、足りるかどうか現在検討している。

### 《その他の質問》

- ・「華ある古河市」づくりについて



倉持 健一 議員

### 古河駅東部土地区画整理地の土壌調査について

**問** 前回の土壌調査でヒ素が出たところも調査したと思うが、今回は出なかったのか。

**答（都市建設部長）** 前回と今回の溶出量調査はピンポイントで同じ場所ではなく、若干数値は異なるが、同じように出ている。

### 「華のあるまち古河」について

**問** 雑草対策として花壇に砂利

を入れたが、雑草の種はほこりと一緒に飛んでくるため意味がないのではないか。



**答（市長）** 花壇はボランティア団体が花を植栽していたが、ボランティアの解散等により管理が困難となり、委託業者が行っていた。コスト面等を総合的に判断した結果、植栽を休止せざるを得なくなり、砂利を一時的にまいた。今後緑化推進の観点からも継続的にボランティアを募集し、管理団体が決まり次第、花壇に花を植栽したい。

### （仮称）南古河駅設置事業と商店街の活性化

**問** 境町は4月から、子どもが弁当を無料でもらうことができる。古河市は10月よりテイクアウトの半額補助を行うが、できない南古河駅にお金をかけるより、商店街の活性化が先ではないか。

**答（市長）** 参考になるものは取り入れ、順次できることから進めていきたい。

**答（企画政策部長）** 新駅誘致のさまざまな取り組みの中、できることからやるという考えのもと基金の積み立てを行っている。

### 《その他の質問》

- ・ 花火大会



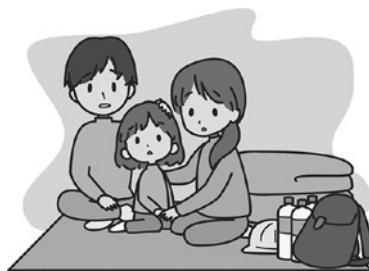
高橋 秀彰 議員

### コロナ禍における避難所運営の在り方について

**問** コロナ禍における避難所の運営は、感染症対策物資の確保や高齢者や障がい者に十分配慮し、女性の視点等も生かしながら、ゾーニング（エリア区分）等を踏まえた準備が必要である。今後の複合災害における避難所運営の在り方等について伺う。

**答（総務部長兼危機管理監）** 各避難所の備品として、非接触型体温計やアルコール消毒液等を

追加した。避難行動要支援者については、名簿を作成し、本人の同意を得て各行政区長、民生委員などの地域支援者に配付し、事前周知している。また、避難所運営のボランティアスタッフとして女性にも参加いただき、女性目線で避難所運営に活躍していただきたいと考えている。今後も検討を重ねながら改善していきたい。



### 改正社会福祉法について

**問** 断らない相談支援やアウト

リーチ型の訪問支援等を通して、地域住民の複合、複雑化した支援ニーズに対応するとともに、課題解決を目指すだけでなく、社会とのつながりを取り戻しながら継続して伴走できる体制構築が必要である。本市における包括的支援体制整備に向けた、今後の取り組みについて伺う。

**答（市長）** 伴走型支援、アウトリーチによる支援について、福祉部の専門職や地域の持つ力等を最大限に活用し、次年度から始まる重点的支援体制整備事業の準備に鋭意努力していきたい。

**答（福祉部長）** 課題を持つ対象者には伴走型支援が非常に重要であり、市では1月より就労意欲を持たせることを目指す就労準備支援事業が開始予定である。



佐藤 稔 議員

### 道路管理用「通報アプリ」の導入について

**問** 道路の冠水や路面の穴、道路をふさぐ木や雑草などの情報は電話による通報がほとんどであるが、電話では場所の特定や状況の把握に苦慮する場合がある。この課題解決のために、スマートフォンや市のホームページからタイムリーに通報ができる「情報アプリ」の導入を提案するが、市の考えを伺う。

**答（都市建設部長）** アプリの導

入については協議を重ね、初期投資等の精査の結果、費用対効果に問題があり、現在導入を見送っている。今後、市民サービス向上に向け、関係部署と連携し、市民の方に使いやすいサービスを模索し研究していきたい。

### 清水丘親水公園の整備について

**問** 市民に親しまれている清水丘親水公園の整備について、板歩道から人工板歩道へ、未舗装歩道の全舗装、トイレの洋式化、防犯灯の増設、公園外周の舗装化などの今後の計画的な整備を要望するが市の考えを伺う。

**答（都市建設部長）** 清水丘親水公園も含め、市内公園は工作物などの老朽化が進んでいる。長

寿命化計画に基づいた公園施設の改修等を実施し、職員による保守点検を行い、計画的な整備が必要と認識している。



清水丘親水公園

### 《その他の質問》

- ・改正児童虐待防止法および改正児童福祉法について
- ・学校のICT環境整備とGIGAスクール構想について
- ・行政サービスのICT化推進について



鈴木 務 議員

### ふるさと創生について

**問** ふるさとの森は第2駐車場が増設されたが市民にあまり利用されていないのではないか。そこで、①利用状況②以前キャンプ場として利用可能であったが現状はどうか③今後の方向性、以上の3点について伺う。

**答（都市建設部長）** ①昨年度は約2万人である。②③日中のみバーベキュー施設を利用いただいている。宿泊を伴うキャンプ

場の新設は、夜間の管理者の常駐等課題があり現在計画はない。

### ペットについて

**問** 市内のペットについて①昨年度の犬の登録数と狂犬病予防接種状況および、コロナ禍での本年度の状況②犬猫避妊手術助成金について③ペット同行避難が基本的に屋外であることについて、以上の3点について伺う。

**答（総務部長兼危機管理監）** ③他人の気配で動物が落ち着かなくなること、動物が嫌いな避難者のストレスとなるという考えのもとペットは屋外としている。

**答（市民部長）** ①登録は約8,000頭、接種率は約63%で、今年度は9月1日現在、約43%である。

②1頭に4,000円補助している。

### 通学路について

**問** 市内23の小学校通学事情について、①バス送迎を行っている小学校はあるのか②八俣小学校の遠距離通学地域は徒歩1時間以上かかるが所見を伺う。

**答（教育長）** ②通学の負荷を軽減するために何ができるのか早急に答えを出したい。

**答（教育部長）** ①今年度は24名の児童に対し大型タクシーでの送迎を行っている。







大島 信夫 議員

## 景気対策について

**問** コロナウイルスによる世界的な景気悪化の大きな原因は、需要減少である。幸いわが日本は財やサービスの供給能力を十分にもっているため、いかに需要を増やしていくかが景気回復への唯一の対処法となる。しかしこれは民間の力では不可能であり、政府による財政出動が必須となる。当然新規の国債発行が原資となるが、そうなると財政破綻を心配する声必ずあがっ

てくる。しかし通貨の発行権をもつ政府が、自国通貨建てで発行した国債は破綻しない。地方自治体で景気対策としての予算を十分に確保することは大変な作業であると思うが、古河市としての現状への取り組みと今後の計画について伺う。



**答 (市長)** 市独自の対策として、生活者支援では、子育て世帯への給付金 2 億 1,452 万円の支給や、水道基本料金 1 億 6,000 万円の全額免除を行った。事業者支

援としては、国の持続化給付金の対象とならない事業者への緊急支援金 1,519 万円の支給等に取り組んできた。現在は、感染症対策に努めつつ、事業継続と経済回復に向け、プレミアムつき商品券事業 6 億 4,300 万円や、出前・テイクアウト推進事業 6,170 万円、中小企業等感染防止対策推進事業 8,020 万円に取り組んでいる。また、感染症対策では家庭や保育施設、小中学校で新型コロナウイルス感染症と同時流行する可能性のある、インフルエンザ予防接種助成額の拡大 3,106 万円にも取り組んでいく。今後も感染拡大による影響を見極め、また市民の皆さまの意見を踏まえ、限られた財源の中、真に必要な対策を検討し、適時適切に実施していきたい。



秋庭 繁 議員

## 新型コロナウイルスから市民の命と暮らしを守る施策について

**問** ①PCR検査について、世田谷区の「いつでも誰でも何度でも」の取り組みについて、介護職員や保育士の方などが優先的に検査を受けられるよう、古河市も取り入れることはできないか。②コロナウイルスによって被害を受けている市内の商業・工業・農業への支援策について伺う。

**答 (市長)** ①大幅に検査をして

もらえない状況は現在起こっていないためご理解いただきたい。

**答 (産業部長)** ②市独自の緊急事業者への支援給付金等に取り組んでいる。今後も関係機関と連携を取り、事業の持続化が図れるよう支援を行っていく。

## 児童クラブの運営について

**問** コロナ禍で政府も少人数学級実現へ動き出したが、①古河市で具体化するために必要な教員数と教室数、②放課後児童クラブの 3 密解消の方策について伺う。

**答 (教育長)** ①教室の数等にはいろいろな課題があるが、習熟度別学習等を行い、極力少人数で授業ができるようにしている。

**答 (福祉部長)** ②学校施設の利用に係る協力要請等を行った。



## 針谷市政の 4 年間について

**問** 針谷市長の選挙公約の進捗について伺う。

**答 (市長)** 待機児童は減っているが、介護待機者は横ばいである。医療現場等の声を聞き、具体的な方策は何があるか聞く中で、私自身が考え、行動していきたい。



小山 高正 議員

## 市民生活について

**問** ①ペットとの生活について、市営ドックランの設置を求めるが見解を伺う。②外国人の市民について、災害発生時の市内在住外国人への情報伝達の現状と改善点を伺う。

**答（市民部長）** ①ドックランの設置は、相応の費用負担が必要になるため、なかなか難しい状況である。今後要望が多数寄せられるような場合は、関係各課

と協議し、検討していきたい。

**答（総務部長兼危機管理監）** ②現在、市ホームページの多言語対応のみとなっている。防災、防犯メール等を速やかに送れるよう、カタログポケットやメールの受け手が翻訳するような機能をもったアプリの紹介等ができないか、他市の状況を参考に研究していく。

## 子育ての支援について

**問** ①児童虐待防止について、児童の法定健康診査を未受診の家庭への全戸訪問を求めるが現状について伺う。②貧困問題について、当市の貧困の傾向と対応策、および貧困対策大綱改正への対応状況について伺う。



**答（福祉部長）** ①3歳児健康診査以降で身体面や養育面等で経過を見ていく必要がある幼児は、就学前まで地区担当保健師が見守りや支援を行っている。②子どもの貧困問題は、さまざまな問題が複雑化、複合化して生じており、世帯全体の問題、地域社会全体の問題と認識している。今回第3期支援計画で地域福祉計画をつくるに当たって、貧困対策計画との整合性も図りながら、計画の位置づけを検討していきたい。



古川 一美 議員

## 児童虐待・DV対策、自殺対策について

**問** 終息の見えないコロナ禍において経済問題、家庭問題、健康問題、孤立などが深刻化し、児童虐待やDV、自殺が増加傾向にあり一層対策が急がれる。そこで、①相談体制の強化②関係機関との連携③広報啓発活動の強化④古河市が目指している包括的支援体制について伺う。

**答（福祉部長）** ①令和4年度末までに努力義務が課せられてい

る子ども家庭総合支援拠点の設置に向けて体制を整えている。②古河市虐待・DV対策地域協議会や、公的機関の連携はもちろん、主任児童委員との情報交換や民生委員での出前講座等、地域の方との連携も重要である。③毎年実施している自殺予防キャンペーンにおいて、啓発グッズ等を配布し、広報啓発活動を引き続き進めていきたい。④相談の対象者には必ず複数で関わり、支援の方向性等、常に係で情報共有し、改めて引き継ぎを行わなくても対応ができるような体制にしている。

**（再質問）** 人間は神仏の子として多くの可能性を持つ存在であり、自助の精神で道を切り開き、人生を全うできるような施策を

整えることが政治の使命と考える。市民一人一人も身近な人に関心を持ち、人との絆を考え直す時でもある。人の温もりを感じ、実効性のある体制の構築を期待するが、市長の所見を伺う。

**答（市長）** 虐待、DVは日常では見えにくく、陰に隠れた課題である。今後はさらに実効性のある体制構築を目指し、一人でも多くの市民の命を守ることに力を注いでいきたい。



表紙写真を募集しています！



※応募方法など詳細については、市ホームページ  
もしくは議会事務局までお問い合わせください。

議会の傍聴について

傍聴の際には、マスクの着用を含む咳エチケットを行っていただきますよう、お願いいたします。また、体調のすぐれない方(咳・発熱など)は、傍聴をお控えくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴者の人数を制限しております。本会議・委員会につきましては、インターネット中継も行っておりますので、下記の二次元コードよりご視聴ください。

第3回定例会の傍聴者数

本会議	60人
委員会(特別委員会含む)	8人
合計	68人

第3回臨時会の傍聴者数

本会議	1人
-----	----

※傍聴者数は延べ人数

◆◆◆ 令和2年 第4回定例会の会期予定 ◆◆◆

月日	会議	内容
12月18日(金)	本会議	開会、議案の説明
12月21日(月)	本会議	質疑、議案の委員会付託
12月22日(火)	常任委員会	総務常任委員会、文教厚生常任委員会、産業建設常任委員会
12月23日(水)	本会議	一般質問
12月24日(木)	本会議	一般質問
12月25日(金)	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

- 時間は午前10時からの開催予定です。
- 文教厚生常任委員会は午前10時15分、産業建設常任委員会は午後1時30分から開催予定です。
- ※変更される場合もありますので議会事務局までお問い合わせください。

議会の様子を見てみよう！

古河市議会ホームページ、または下記二次元コードからご覧になれます。

古河市議会 中継 検索

二次元コード



🌸🌸🌸 編集後記 🌸🌸🌸

9月に開催された第3回定例会では令和元年度各会計決算や議案の審議を行い、一般質問では14名の議員が登壇いたしました。今号は決算に対する会派の意見も掲載しています。

来たる新年は「新しい生活様式」のもと、市民の皆さまの活動機会が広がることを願い、議会においては、より身近な議会として親しんでいただける議会広報をお届けしてまいります。

副委員長 阿久津 佳子

【議会だより編集委員会】

- 委員長 鈴木 務
- 副委員長 阿久津佳子
- 委員 小森谷博之 稲葉 貴大
- 高橋 秀彰 生沼 繁

古河市議会事務局  
古河市長谷町38番18号  
☎0280-22-5111(代)



環境にやさしい植物油インキを使用しています